

4月11日(土)開講！高卒生向け

ICU
&
SFC

併願受験コース

- 10名限定の少人数制・特別集中コースです。
 - 毎日(月～金)朝から対面授業。動画で復習もできます。
 - カウンセリング&コーチングでメンタル面もしっかりサポート。
- 個別説明会・相談会実施中！Zoomでもご相談いただけます。



発見する喜び、考える楽しさを味わうなら

大学受験日曜講座

渋谷区代々木 2-23-1 ニューステイトメナー116

TEL:0120-777-169 [✉goukaku@nichiyou-kouza.com](mailto:goukaku@nichiyou-kouza.com)



時間割(1学期：4月～7月 2学期：9月～12月)

8:30 解錠	月	火	水	木	金	土
09:00～ 10:30	脳力UPトレーニング					
10:30～ 12:00	共テ対策 英リスニング					
12:45～ 14:15	英文法 語法	英語構文 英文精読	現代文	共テ対策 英リーディング	英語 長文読解	
14:30～ 16:00			日本語要約	英検 準1級対策		
18:00～ 19:30	数学IAIIBC		ハイレベル 英語	数学IIIC	16:00～ 21:00	
19:40～ 21:10					ICU受験対策	

■ 講義
 ■ 講義（無料・参加自由）
 ■ 演習（無料・参加自由）
 ■ 講義（有料オプション）

講義

英文法・語法

英文法・語法を体系的に整理しなおすことにより、単なる「知識」ではない、英文解釈の土台となる文法力・語法力を確立します。空所補充などの頻出文法・語法問題はもちろんのこと、国公立大の下線部和訳・作文にも対応できる力を養成します。講義は、文法用語の解説を含めた説明→問題演習→解説という形式で進められますから、どこで考え違いをしているかがはっきりとつかめます。

英語構文・英文精読

短文を精密に読むことこそ、英語力を伸ばす近道です。この講座では構文を用い、英文の構造を正しく把握する訓練を積み、正確な英文読解力・英文構築力の確立を目指し、国公立大にも十分対応できる力を養成します。最初はちょっと苦しいかもしれませんが、講義が進むにつれ、英文の構造が立体的に見えてくるようになります。

英語長文読解

読解問題は入試英語の要です。この講座では長文の読み方・解き方を基礎から学び、全体の内容を的確に把握する力を養成します。主に良質の入試問題をテキストとして扱うので、学習が進むに連れて出題傾向もつかめるようになります。また、英文の出題テーマに関する背景知識についても随時解説していきますから、英語力のみならず、書かれた内容を理解する力や知的教養も身につけ、英語を読むのが楽しくなります。

ハイレベル英語

読解問題は入試英語の要です。この講座では長文の読み方・解き方を基礎から学び、全体の内容を的確に把握する力を養成します。主に良質の入試問題をテキストとして扱うので、学習が進むに連れて出題傾向もつかめるようになります。また、英文の出題テーマに関する背景知識についても随時解説していきますから、英語力のみならず、書かれた内容を理解する力や知的教養も身につけ、英語を読むのが楽しくなります。

ICU受験対策(人文社会科学・総合教養ATLAS・英語リーディング・英語リスニング)

ICUに必要な全科目の対策を行います。哲学や言語、戦争や資本主義、進化、宇宙といった文系・理系にとらわれない多様なテーマを扱うことで、知的好奇心を深めつつ論理的・批判的な思考力を養います。慶應SFCや早大政経受験にも役立つ幅広い知識を身につけて、世界を見る目の解像度を高くしましょう。自然科学受験で物理・化学を選択する人は、この授業とは別に対策を実施します。

現代文

日本語の文章を正確に読み理解することは、あらゆる学問の土台となります。文章を正確に読む技術と、思考の道筋のたどり方を重点的に学び、「勘」に頼らずに解答できる読解力と論理的思考力を身につけます。

数学IAIIBC

IAIIBCの内容を、より有効に、体系的に理解できるよう、入試で問われるテーマ別に編成し直し、1講に2テーマずつ丁寧に学習します。前半は各単元の重要事項の整理と正しい論理の使い方を中心に数学の基礎体力作りを図り、後半はより応用的、融合的な問題を通じて、前半に獲得した知識と思考に磨きをかけ、入試に必要な数学力を完成させます。

数学IIIC

「公式・定理の本質的意味とその使い方」、「計算の技巧」を柱に、数学Ⅲおよび数学C(複素数平面、いろいろな曲線)の範囲で重要なことはもれなく学習します。特に「意味」の理解とそれに基づく思考を重視しますから、問題が「何となく」ではなく、分かって解けるようになっていきます。

英検準1級対策

英検準1級の一次筆記試験の対策を行います。準1級の資格があれば、MARCHなどの併願校の受験に有利になります。

スピーキング対策(個別指導) / ライティング対策(個別指導)

TOEFL/IELTS/GTEC/TEAP/Cambridge/英検などの対策です。個別指導なので、好きな時に学習できます。

慶應SFC小論文対策 / 慶應SFC英語対策

夏期講座(8月)、冬期・直前講座(1月)に実施します。

総合型選抜対策(個別指導)

出願書類と課題の作成を指導します。個別指導なので、好きな時に学習できます。

演習

■脳力アップトレーニング

「計算ドリル」…四則演算に始まって、n進法、判断推理、比例計算、文章題など、将来の就職試験にも役立つ、常識としておきたい様々なテーマを扱うことで、上手な考え方・計算方法を身につけます。同時に、このプロセスを通して集中力を高め、論理的な思考に欠かせない短期記憶力を磨きます。

「ATLAS対策」…3分程度の長さの日本語の文章を聞き、書き取ることを通して、上手に素早くメモを取る力、思い出す力、話のポイントをつかむ力、要約・説明する力、の向上を図ります。

■日本語要約

SFC小論文対策として、日本語要約の添削指導を行います。

■共通テスト対策・英語リスニング演習／英語リーディング演習

英語力だけでなく情報処理能力が必要とされる、共通テストのリーディングとリスニングに対応できるよう演習問題を通して準備します。

■チェックテスト

英単語・英熟語・漢字など、自分一人ではつい後回しにしてしまいがちな学習をサポートし、しっかり定着させます。

日曜講座が考える“受験勉強”

大学受験とは、文字どおり大学の入学試験を受けるということですから、当然、受験勉強の目的も、「合格」という一点に集約されるわけです。しかし、「とにかく受ければよいのだ」という態度で、必要な知識を受験でしか使えないような形で詰め込んでいくのはあまりに虚しいし、そんなことに人生の大切な時間を費やしてもらいたくない。

どうせなら、「なぜだろう?」「どうしてこうなるのだろうか?」という疑問を常に持ち、調べ、考え、友達と話し合い、それでもわからなければ先生に質問する、わかったことは自分なりにノートにまとめる、自分がわかっていることをわからないで苦しんでいる友達がいたら教えてあげる、といったことを大切にしたい。

それによって、物事の本質に対する理解は深まり、思考力が鍛えられ、重要なことが頭の中へ入りやすくなるでしょうし、さらには、学ぶことが楽しくなり、結果、効率よく「合格」への道を歩むことができるのですから。

educateの語源は「能力を導き出す」です。日曜講座では「理解すること」と「考える」ことを第一に、意味のある勉強を可能にする講義、環境、雰囲気作りを心がけ、あなたの能力を最大限に引き出します。日曜講座でbrush upされた頭脳は、あなたを合格に導くだけでなく、大学に入ってから、あるいは社会に出てからも有効に機能する大きな財産となることでしょう。

受講料

コース名	入会金(税込)	学期別受講料(税込)	一括払受講料(税込)
004 SFC+難関私大併願コース	¥20,000	1学期 ¥430,000 2学期 ¥430,000	¥840,000
007 ICU+国公立大文系併願コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
008 ICU+国公立大理系併願コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
009 ICU+難関私大文系併願コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
010 ICU+SFC+ 難関私大併願コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
011 ICU+難関私大理系併願コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
012 ICU単願受験コース	¥20,000	1学期 ¥580,000 2学期 ¥580,000	¥1,140,000
013 ICU transfer / re-entry コース	¥20,000	1学期 ¥350,000 2学期 ¥350,000	¥680,000
014 英語特化コース	¥20,000	1学期 ¥350,000 2学期 ¥350,000	¥680,000
015 数学特化コース(zoom個別指導)	¥20,000	1学期 ¥350,000 2学期 ¥350,000	¥680,000
016 コーチングコース	¥20,000	1学期 ¥200,000 2学期 ¥200,000	¥380,000

【受講料に含まれるもの】

- ・大手予備校主催の模試(1学期3回/2学期3回)
- ・ICU模試(1学期1回/2学期1回)
- ・個別面談(週1回)
- ・講義テキスト、演習テキスト、チェックテスト用教材

【オプション講座(別料金)】

- ・英検準1級一次試験対策
- ・TOEFL/IELTS/GTEC/TEAP/Cambridge/英検二次スピーキング対策(個別指導)
- ・TOEFL/IELTS/GTEC/TEAP/Cambridge/英検二次ライティング対策(個別指導)
- ・慶應SFC小論文対策(夏期講座/直前講座)
- ・慶應SFC英語対策(夏期講座/直前講座)
- ・総合型選抜対策(個別指導)

受講料分割払制度

1学期・2学期の受講料の分割支払いをご希望の方は、以下のようにお願い致します。
(分割払い手数料として5%を頂戴します。※016コーチングコースは一括払いのみ。)
月謝制ではないので、学期途中で受講をキャンセルなさる場合も残金を納入いただきます。
ただし、他講座および他学期への振替は可能です。

コースNO.	入会金	学期総額 (含手数料)	第1回分納額 2026年4月11日 2026年8月27日	第2回分納額 2026年4月27日 2026年9月27日	第3回分納額 2026年5月27日 2026年10月27日	第4回分納額 2026年6月27日 2026年11月27日	第5回分納額 2026年7月27日 2026年12月27日
001～006	¥20,000	¥451,500	¥271,500	¥50,000	¥50,000	¥50,000	¥50,000
007～012	¥20,000	¥609,000	¥309,000	¥80,000	¥80,000	¥80,000	¥80,000
013～015	¥20,000	¥367,500	¥147,500	¥60,000	¥60,000	¥60,000	¥60,000

合格体験記

■IK(成城学園高校卒・ICU+難関私大文系併願コースに在籍・慶應義塾SFC(総合政策)に進学)

合格の二文字を見た瞬間、今までの出来事が走馬灯のように浮かぶと同時に、今までやってきたことは間違っていないかと確信できたこの日を、私は後世に伝える事はないでしょう。私は現役時代からICUを志望しており、友達の間で日曜講座を知り、直前講座を受講するも、残念ながら不合格。しかしICUへの夢を諦められず、浪人を決意し、日曜講座の高卒生向けICUコースに入会しました。そもそも日曜講座の授業を初めて受講した際、高校の授業とは全く異なる内容を扱っていたので正直焦りましたが、毎回の授業が発見の連続で、勉強がこれほど奥の深いものだと思いついたのがこの時でした。そして高卒生向けICUコースの授業も充実していました。特に英語の授業の中で的小野木先生のお話は、私が社会へ関心を持つきっかけになったので、鮮明に覚えています。ICU対策講座では人文・社会科学の授業が印象に残っています。最初はぼんやりとしていた文章内容が、授業を受けることで納得しやすくなりました。難しいアカデミックな文章が自分に浸透していく、そう感じました。いよいよ受験本番が近づいてくると何だかわからない不安に駆られたり、自分の思うように勉強が進まないことも多々ありましたが、そうした悩みに対してアドバイスしてくださったのは先生方であり、高卒生向けICUコースの仲間にも支えられた気がします。日曜講座の良いところは、この親密さにあります。それはこうわだけのもでなく、心から信頼できる先生、そして友人を得ることができるのです。私は結果として慶應義塾SFC(総合政策)に進むことになりましたが、ICUに向けて勉強していたからこそ、ここまで来ることができたと考えています。それは英語に限らず、日本語でも文章をじっくり解釈し自分の頭で考えるという、一見すると簡単な、でもあらゆる勉学の基本であり、意外と難しいこの習慣を様々な分野に応用できるようになったからです。日曜講座は大学受験を突破する勉強にとどまらず、その先にある「何か」を見つけれられる場所だと私は思います。その「何か」は人によって違うと思いますが、私は「真実を見抜く力」だと思っています。一年と少し、私を指導してくださった先生方に感謝したいと思います。この一年間日曜講座で学べたことは一生の財産です。本当にありがとうございました。

■MK(横浜市立桜丘高校卒・ICU+国公立大理系併願コースに在籍・ICUに進学)

慶應義塾SFC(総合政策)／東京都立(理・物理)／法政(理工・創生科学)／青山学院(総合文化政策)／北里(理・物理)にも合格

あくまで個人の意見ですが、日曜講座での浪人は決してつらくありません。日々与えられた課題に励み、先生方の話を持って聞き、その話の面白さについて自分で考えたり、友達と話したりしているうちに、1年終わります。あつという間です。日曜講座の授業は面白いですが、これは日曜講座に通う誰もが頷けることだと思います。先生方にも言われましたが、やっている勉強が面白いということはとても大切です。それが根気よく続ける秘訣だと思います。なぜ授業が面白いのか考えてみると、もちろん自分が知らなかった、分からなかったことが分かるようになる楽しさもあるのですが、他にもあります。それは先生方が自身の関心事や意見を共有してくださるからだと思えます。先生方の印象的な文章が自分に浸透していく、そう感じました。いよいよ受験本番が近づいてくると何だかわからない不安に駆られたり、自分の思うように勉強が進まないことも多々ありましたが、そうした悩みに対してアドバイスしてくださったのは先生方であり、高卒生向けICUコースの仲間にも支えられた気がします。日曜講座の良いところは、この親密さにあります。それはこうわだけのもでなく、心から信頼できる先生、そして友人を得ることができるのです。私は結果として慶應義塾SFC(総合政策)に進むことになりましたが、ICUに向けて勉強していたからこそ、ここまで来ることができたと考えています。それは英語に限らず、日本語でも文章をじっくり解釈し自分の頭で考えるという、一見すると簡単な、でもあらゆる勉学の基本であり、意外と難しいこの習慣を様々な分野に応用できるようになったからです。日曜講座は大学受験を突破する勉強にとどまらず、その先にある「何か」を見つけれられる場所だと私は思います。その「何か」は人によって違うと思いますが、私は「真実を見抜く力」だと思っています。一年と少し、私を指導してくださった先生方に感謝したいと思います。この一年間日曜講座で学べたことは一生の財産です。本当にありがとうございました。

■SM(都立新宿高校卒・ICU+難関私大文系併願コースに在籍・ICUに進学)

東京外国語(外・ウルドゥー語・後期)／早稲田(国際教養)／慶應義塾SFC(総合政策)／立命館アジア太平洋大(奨学金付)にも合格

いざ高校から放り出されてみると、浪人という選択は自分が考えていたよりも辛い選択でした。皆が新しい道に進んで、どんどん輝いていくのに、自分はここで足踏みしてなきゃいけないの?!と焦っていました。焦りが募り、高校で全然勉強しなかった分、勉強が思い通りにいかず、自分はダメだ!と焦っていました。でもICSコースの皆がそばにいてくれて、先生たちが支えてくれたおかげでここまでやってこれました。本当に、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。日曜講座じゃなかったら、私は絶対途中で妥協していたと思います。模試のときも、本番の入試のときも、先生の喜ぶ顔が見たい!と焦って勉強してきました。そんな思いは他の塾で持てなかったのだと思います。先生方には本当にたくさんのお話を聞かせていただきました。人生、高校とは全然別の角度から眺めた、そんな気がします。私が今持っている知識や経験や思いは、昨年の自分とは比べられないくらい量だと思っています。ここで得たたくさんのお話を抱えて、次に輝けるのは自分だと思えます。まだまだ足りないものは山ほどあるけど、それを集める準備をして、新たな一歩を踏み出させてくれたのは日曜講座です。大学に入ってから頑張ってください。今まで本当にありがとうございました。

■IA(滋賀県立石山高校卒・ICU+難関私大文系併願コースに在籍・ICUに進学)

慶應義塾SFC(総合政策)／同志社(法・政治)／立命館(政策)／中央(総合政策)にも合格

私は上京してICUに通ったので、「授業料+家賃+その他諸々」は相当な金額になりました。浪人生活の拠点を地元にするか東京にするかで迷っていた3月頃は、大金を払えば100%本命に合格するというわけではなく、地元で大手予備校のほうがお得な気持ちでした。それでも日曜講座を選んだ理由はただ一つ、どこでもICUに行きたかったからです。今思えば、ICU入試の基礎である私大文系3教科をICSの先生たちが基礎からきっちり教えてくださったことが、合格できた理由だと感じています。例えば、英文法の授業では、どんな英文の構造や論理展開も、辞書や参考書より詳しく教えてもらえたと、たとえば悪いかもしれませんが、算数の問題を解いていこうと英文を読んでる感じがしました。現代文は、文章全体を哲学的な知識や普段使い慣れた単語など、いろいろな視点から見ていく授業でした。ただ文章を読んで問題を解くのではなく、論理的に答えを出す力がついたと思うし、この力はICUの英語(PART2)にも応用が利いたと感じています。世界史は、今世界で問題となっているさまざまなことの原因を知ることができる授業でした。歴史を単なる暗記教科に終わらせずに今につなげて考えることなんて、高校の頃はできなかったから、過去と現在のつじつまが合った時は納得し、おもしろいと思いました。この世界史の授業で教わったことは、ICUの社会科学や人文科学の文章、さらには現代文を読む上で、強力な武器となりました。ちょうど1年前に日曜講座を選んで本当に良かったと思うし、浪人生活をICSの仲間と一緒に笑ったり悩んだりして過ごせて良い経験になりました。本当にありがとうございました。

■TM(帝塚山学院高校卒・ICU+難関私大文系併願コースに在籍・早稲田大・国際教養学部に進学)

慶應義塾SFC(環境情報)／明治(法)／青山学院(総合文化政策)／明治学院(国際関係)／獨協(外・英語)にも合格

日曜講座での浪人生活は本当に大変なものでした。はじめは浪人することへの抵抗感もあり、どこでもいいから入学してしまおうと思いましたが、しかし、家族の勧めもあり、上京して浪人することを決めました。日曜講座で勉強していく中で、今までどれほど勉強に対する姿勢が甘かったか、そして自分の長所・短所を知りました。今まで自分に欠けていたものを克服することが大変でしたが、それができたのは自分の意志の強さもありますが、何よりも先生方の適切なアドバイスのおかげだと思います。私は現役時代、国語の成績が思うように伸びませんでした。先生からのアドバイスを実行していること、今まで自分が見えていなかったことや出題者の意図が分かるようになってきました。また、授業の合間に先生方がしてくださるお話を聞いて、今まで興味がなかったことにも関心を持つことができ、文章を能動的に読むようになりました。大切なのは一問一問に取り組む姿勢です。取り組み方が変われば、自分の持つ能力を最大限引き出せるはずなんです。この一年で、勉強だけでなく、人間的にも成長することが出来ました。日曜講座での思い出は、私にとってかけがえのないものです。これからも、日曜講座で得た知識、楽しい人間関係を大切にしていきたいと思っています。本当にありがとうございました。

■HD(埼玉県立熊谷高校卒・ICU+難関私大文系併願コースに在籍・慶應義塾大・法学部・政治学科に進学)

慶應義塾大(慶應義塾SFC(総合政策)／早稲田(国際教養)／立教(法・政治)／青山(国際政経)／中央(総合政策)にも合格

私は高3の夏から日曜講座に通い、浪人中はICSコース生としてお世話になりました。現役時はICUとSFCに受験せず、浪人が決まった時は悔しい気持ちでいっぱいでした。今でも浪人したことは悔しく思いますが、当時の自分を振り返るとやはり浪人は必然だったと思います。ICS生として日曜講座に通ってから自分が様々な面でとても大きく成長したということが実感できたからです。浪人中の私はどの大学にも対応できる総合的な学力をつけることを目標としました。また、ただひたすら暗記するのではなく、なぜそうなのかなどの「理解」に努めました。日曜講座での浪人中に気付いたことは、受験で問われるのは小手先のテクニックや表面的な知識などではなく、その人の持つ知性であるということです。このことを意識するなどではなく、正しい勉強の仕方とも自然とわかってくると感じます。受験勉強をしながら知性を育てられる絶好の場として、私は日曜講座をお勧めしたいと思います。

■OY(神奈川県立弥栄高校卒・ICU+難関私大文系併願コースに在籍・ICUに進学)

早稲田(国際教養)／慶應義塾SFC(総合政策)／立教(法・政治)／立教(異文化)／中央(総合政策)にも合格

日曜講座には現役時代からお世話になりました。私は高2の冬ごろからICUに興味を持ちはじめ、それから本格的に志望校に定め、ネットでICU対策の予備校を探していたところ、日曜講座に出会いました。初めて教室に足を運んだこと、思った以上に教室が小さく、自分が想像していた、大きな教室がたくさんあるような予備校像とかなりかけ離れたのを今でもよく覚えています。しかし、実際に授業を受けてみると、ヨーロッパの白地図に国名を記していたり、キリスト教の歴史を学んだり、自分の今までの受験勉強の常識を超えた勉強のあり方を知り、これがICUなんだと実感すると同時に、日曜講座へ行くのが楽しみになるようになりました。ところが、現役時代には残念ながらICUを全敗。とても悔しかったです。今、今までの比較的计划通りにきた手は初めて初めの大きな挫折でした。負けず嫌いの私はすぐにICUへのリベンジを決め、浪人にあたり他の予備校も探しましたが、結局日曜講座の高卒生向けICUコースで1年お世話になりました。決め手はやはり他塾にはない、アットホームな少人数授業でした。先生方のケアが厚く、分からないところがあれば一対一で分かるまで懇切丁寧に教えてもらうことができ、疑問点を残さず1日1日を終わることができました。更に日曜講座を日曜講座たらしめていると言っても過言ではないもうひとつの大きな特徴として、授業中に先生方が示唆に富むお話をたくさんしてくれているという点があります。今現在起きている問題から、思想、哲学、また言語論、人類学など多岐にわたって、様々なお話をしてくれました。今思い返してみると、そうしたお話をとらえても無駄なものはないし、全てが今の自分の物事の考え方に大きな影響を与えていると自信をもって言えます。そのお陰で毎日が興味乾燥な受験勉強の繰り返しだと思っていた浪人生活は刺激的で知的好奇心に溢れたものになりました。こんなに内容の濃い知的体験を日曜講座で1年間続けた結果、ICUはもちろんのこと、現役時代に通らなかったすべての大学にも合格することができました。こうしてここに体験記を書いている今でも、今回の自分の結果を信じていることができます。ただ確かなことといえば、1年間一生懸命、日曜講座の下で勉強したということです。

■FN(高卒認定・ICU+難関私大文系併願コースに在籍・ICUに進学)

慶應義塾SFC(環境情報)／成蹊(文・国際文化)／獨協(外・交流文化)／武蔵(人文・英語英米文化)にも合格

私はこれまでさまざまな塾に通ってきました。中学受験用の塾や大手の進学塾、学校の勉強をサポートするための個人塾やユニークな教育法で生徒の能力を伸ばす事を目指した塾など、振り返ると普通の人よりも塾にはたくさん通ったように思います。それらの塾はそれぞれ独自のメソッドを持ち、勉強のできる環境を提供してくれましたが、正解する方法を生徒に与える事に終止していたように思います。高校を中退し、そのまま大学受験を迎え、大学について何をすればいいか、勉強をして何が得られ、その先に何が待っているのか。そもそも学問とは何か。この先、生きていく中で何を自分は目指して行けばいいか。私の前にはたくさん疑問がありました。現役での受験はすべて失敗し、浪人中にも、特に勉強している様子も無い勉強以外のことに重点を置いていた大学生の友人たちの様子を見て、大学の学びとは何か私にはますます分からなくなってしまうました。そのたくさん疑問を解く糸口を与えてくれたのが日曜講座の講師の方々です。日曜講座で私が得たのは単なる受験テクニックではありません。人間として生きていくうえで意識の持ち方、学問に対する向き合い方、自分の好奇心を常に新鮮に保ち、知を愛すること、世間に対する認識の持ち方、自分の内面を外部にアウトプットする事の楽しさなど、当たり前のように自然にきちんと身につけられる人はなかなかいないのではないのでしょうか。私にとってこれらは志望校からよりも大切な成果です。

■SM(清泉女学院高校卒・ICU+SFC併願コースに在籍・ICUに進学)

現役時に何となく滑り止め感覚で受験した大学のみ合格し、当時は浪人ができる自信がなかったため、とありえずと思進学。が、自分が想像していた大学と全く違い、1か月もしないうちに行くのをやめようという有り様でした。そんなとき母が「この塾良いんじゃない?」と日曜講座を勧めたので、体験授業に行ってみることにしました。結論から言えば、本当に最高の塾でした。他の予備校では「勉強!と行かえろ勉強!」という考えが強いのですが、日曜講座の授業は「どう生きるべきか」といった哲学的な勉強も出来るのがとても良かったです。受験勉強をしているとどうしても「良い大学に入る」ことに重点が置かれがちです。そんな状況に置かれていながら「なぜ大学に行くのか?」「なぜ勉強をするのか?」を問う授業を受けるのは、すごく意義があることだと思います。一般的には「浪人はキツイ」と思われがちですが、わたしの日曜講座での浪人生活は中高6年間よりも濃いものになりました。

■CY(宮城県立第一女子高校卒・ICU+難関私大文系併願コースに在籍・慶應義塾SFC(環境情報)に進学)

立教(異文化)／青山学院(国際政経)／青山学院(文・史学科)／青山学院(総合文化)／明治(文・西洋史)にも合格

「合格で」携帯しながら文字を見た瞬間、涙が止まりませんでした。この合格を手にしたのは、日曜講座のおかげ以外にはありません。私が安定した浪人生活を送れたのは、日曜講座における「人の近さ」があると思います。「こんなに楽しいのか」と思えるほど、アットホームな雰囲気。地方から出てきた私にとって、日曜講座は家のような場所でした。生徒はもちろん、先生との距離の近さも半端ではありません。授業がない日でもわざわざ来てくださったたり、休み時間をつづいて丁寧に質問に答えてくださった、大手予備校ではありません。また、先生とわいわいような話ができるその近さが、2月の長い受験ラッシュを乗り越える糧となりました。日曜講座で受けた知性や友人は、私の財産です。本当にありがとうございました。

お申し込み方法

※迷っている方は、お気軽に「無料相談Zoom」をご利用ください。

①面接のお申し込み

このコースでは受講希望者の「がんばるぞ」という気持ちを尊重し、入会時の学力や学習歴は問いません。入会に際してはテストなどの学力判定は行わず、面談のみを実施します。ご希望の方はe-mail・お電話、またはgoogleフォームから、ご希望の面談日をご連絡ください。Zoomでの面談も可能です。

②面談後、申込書を提出ください。受講料は2026年4月11日を目途に納入ください。

③1学期の開始は4月11日(土)ですが、入会を決めた方はカウンセリングの後、すぐに学習が始まります。また、3月に開講中の授業(英語・数学・ICU対策)に無料で参加できます。

TEL:03-3370-8359/0120-777-169

MAIL: goukaku@nichiyo-kouza.com



高卒1年面談